

論文・レポートのルーブリック

| 評価の観点 | 思考力・判断力・表現力           |                         |                              | 知識と技能                     |                                | 主体性と協創                         |                                              |
|-------|-----------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------|
|       | 「問い」の適切性              | 研究課題の提示                 | 全体の構成                        | 引用参照の明示と適切性               | 引用参考文献の提示                      | 主体的な問題意識の明確さ                   | 社会的課題としての結論の提示                               |
| 0     | 「問い」がない               | 研究課題がない                 | 構成ができていない                    | 引用参照が明示されておらず、不適切である      | 参考文献が提示されていない                  | 主体的な問題意識がない                    | 社会的課題としての結論がない                               |
| 1     | 「問い」が不明確              | 研究課題の提示が不明確である          | 全体的な構成に不十分なところがある            | 引用参照が明示されているが、適切性を欠いている   | 引用参考文献の提示はなされているが、不適格である       | 主体的な問題意識が不明確で整理されていない          | 社会的課題としての結論が不明確で、論旨に一貫性がない                   |
| 2     | 「問い」が不明確で全体的に整理されていない | 研究課題の提示がやや不明確である        | 全体的な構成にやや不十分なところがある          | 引用参照は明示されているが、やや適切性を欠いている | 引用参考文献の提示はなされているが、やや不適格なところがある | 主体的な問題意識はあるが、やや未整理で明確でないところがある | 結論らしきものは提示されているが、社会的課題として未整理で、やや論旨に一貫性を欠いている |
| 3     | 「問い」が明確で全体的に整理されている   | 研究課題の提示が明確で学術的な水準に達している | 形式的にも内容的にも、全体的に一貫した構成がなされている | 引用参照が明示され、且つ適切である         | 引用参考文献の提示が適格になされている            | 主体的な問題意識が明確であり、整理されている         | 他者と議論するための社会的課題として結論が提示され、論旨が一貫している          |